

2020 年度

学校評価 結果報告書

学校法人金剛学園

金剛学園中・高等学校

# 2020 学年度 金剛学園中・高等学校 学校評価

## 1. 目指す学校像

韓国系国際学校として多様な国籍の在学生在の中で、お互いの文化や背景を尊重しながら国際人意識を深め、日本と韓国は勿論、世界に広がる人材を育成できるような学校を目指す。また、多様な夢を共に実現できる "輝く学校" を目指し、正しい人格と実力を備えた人材育成を図ることを目標としている。

《4Gで躍進する金剛人》

- ◆ 国際社会に適応出来るグローバル人材の育成 (Global)
- ◆ 正しい品性・人格を持った人間力と豊かな金剛人づくり (Goodness)
- ◆ 学びを楽しむ学校文化の創造と調和のとれた学力の育成 (Greatest)
- ◆ 最適な教育環境の創出と幸せな学校づくり (Glitter)

## 2. 中期的目標

### 1. 国際人 (Global)

- ① 国際社会に適応出来るグローバル人材の育成
- ② 韓・日・英語の三つの語学力の向上とトリリンガルの創出
- ③ 多様な文化を体験することによる国際理解教育の実現
- ④ 多彩な "特化プログラム" の実践とグローバル人材の育成

### 2. 道徳人 (Goodness)

- ① 正しい品性・人格を持った人間力の育成と豊かな金剛人づくり
- ② 礼儀正しく、規則を守ることでできる基本的生活習慣の涵養
- ③ 学校行事や集団活動を通じ、社会生活に必要な協調性等を習得
- ④ 地域社会と共生する教育共同体の構築

### 3. 実力人 (Greatest)

- ① 学びを楽しむ学校文化の創造と調和のとれた学力の育成
- ② 生徒のニーズに合わせた少人数教育の実現
- ③ 自ら学ぶ姿勢を養う授業及び持続的な研究と専門性の向上
- ④ 情報化社会に対応出来る教育内容の充実化と授業の改善

### 4. 輝く学校 (Glitter)

- ①教育共同体として満足できる、最適な教育環境の創出
- ②学校事務サービスの向上と情報公開
- ③HP やフェイスブックを通じた迅速な告知活動
- ④安全教育の推進と防犯グッズや設備の充実化

### 3.本年度の取組内容及び自己評価

中期的な目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
I 国際社会に適応できるグローバル人材の育成	授業における語学力向上	<p>【韓国語】 1クラスを3つに分班 (中、高) 韓国語演習、韓国文学 (高校国際)</p> <p>【英語】 1クラスを2つに分班 (中2・中3)</p> <p>【日本語】 海外からの入学生に対し国語の授業をすべて分班</p>	韓国語能力試験、英検、日本語能力検定試験などの結果及び、定期考査の結果などを指標とする。	<p>各検定に対する対策については授業を中心に言い、放課後練習、直前講座を通じて合格率を高める努力をしている。</p> <p>・2020年英検結果 4級:9名(4%)、3級:21名(10%)、準2級:11名(5%)、2級:2名、準1:1名、</p> <p>・TOPIKはコロナにより未受験</p>
	生きた外国語を身につける	<p>【韓国語】 夏季、冬季韓国短期語学研修 韓国の姉妹校への3カ月短期留学(高2)</p> <p>【英語】 ニュージーランド研修(夏) セブ島語学研修(春)</p>	<p>検定試験への取り組み取得級、研修及び留学後の学習意欲やアンケート調査などから総合的に判断。</p> <p>【英語】 海外研修は中止</p>	<p>語学研修及び留学に関心を持っている生徒が多く、生徒参加意識が強い中、コロナの影響で直接参加が中止になり、オンライン交流などを実施した。</p> <p>・オンライン韓国短期語学研修4名修了</p> <p>・韓国の学校との国際交流に17名参加し、計10回実施した。</p> <p>【英語】 海外研修は中止 国内での語学留学を検討。</p>
	異文化交流を通じ、母語と母国語の重要性を知る	<p>【韓国語】 韓日中の異文化交流イベント「アリラン21」への参加</p>	<p>・韓日学生間の実質的な交流による相互理解の向上及び相互交流の機会促進</p> <p>・日本地域文化体験及び探訪機会を提供</p>	<p>コロナの影響で中止になり、オンライン交流を実施。</p> <p>韓国の生徒20名 本校の高校14名 が計10回実施した。</p>

<p>礼儀正しく、規則を守り、基本的な生活習慣を守れる力を養う</p>	<p>登校指導 毎朝、登校時間に正門にて身だしなみの指導と同時に礼節指導</p>	<p>礼節・身だしなみを正すことで授業姿勢やトラブルを未然に防ぐ</p>	<p>コロナ禍だったため、感染防止および体調管理の観点から見守る節・身だしなみについて登校時に指導することで、校則を守る習慣が身についてきた。</p>
	<p>遅刻指導 月ごとに遅刻回数をポイント制にし、遅刻の軽減に向けて指導</p>	<p>担任が常時生徒の遅刻状況を確認し、アプローチをかけることで軽減につなげる</p>	<p>担任からのアプローチで遅刻が軽減したケースもあったが、コロナ禍で目標を喪失したり、心のバランスが崩れた生徒もおり、特に高校生の遅刻が多かった。</p>
	<p>全体集会 月初めの土曜日に全体集会を開催し、金剛学園の生徒としての誇りを持たせる為の講話や生徒会が決めた月間目標を発表</p>	<p>金剛学園生としての在り方を講話し、生徒一人一人の自尊感情を向上させる。 全体としての目標を共有する</p>	<p>年間を通して目標を掲げ、金剛学園の生徒としての意識を向上させることができた。 また、生徒会からの新しい取り組みも増え、生徒たちが主体となって集会を進めつつある。 また、校長からその時々にあうテーマでお話があり、いろいろなことを考える時間となった</p>
<p>『7つの習慣J』のプログラムを通し、集団活動及び社会生活に必要な協調性や謙虚さを学ぶ</p>	<p>中学校 主体的に行動でき、周囲の人と協力しながら充実した学校生活を送る。</p>	<p>子供たちの主体性を養い、生徒自らが行動できるようにする</p>	<p>学年を越えることにより、3学年は自身の見直しを、2学年は上下のバランスを保ち、1学年は先輩の姿をみて「こうになりたい」と強く思うことが出来、すべての学年が交わることで相乗効果が発揮された。</p>
	<p>高校国際総合コース 語学を学ぶために必要なコミュニケーション力を身につけ豊かな人間関係を築く。</p>	<p>「まず相手を理解し理解される」という部分での意識向上をはかる</p>	<p>「フォーサイト手帳」を活用し、生徒が思う今の気持ちを文字に起こし、先生が手帳に返事をする事で普段は言いにくい生徒の内面的な気持ちを知ることができた。</p>
	<p>高校特進コース フォーサイト手帳を活用し、時間管理能力を高め、志望校合格を目指す。</p>	<p>生徒に合ったチャレンジ目標を設定し、手帳を使った時間管理を行う</p>	<p>終わりを思い描くところから始める」の授業で、1年生は2年生の現状や意見を聞くことで今やるべきことを理解し、2年生はそれを主体的に伝えることが出来、双方でシナジー効果が発揮できた。</p>

中期的な目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
3 学びを楽しむ学校文化の創造と調和のとれた学力の育成	教師の授業力を高める	新学年度教職員研修 授業力を高めるための『教師塾』を実施する	2回の校内研修を通して授業力の向上に努め、授業満足度調査によってその成果を判断する	新学年度スタート時に教職員研修を実施することで、教師間の意識統一や親睦を通して、チームワークを高めることができた。
		外部研修へ積極的に参加し各教科の授業力向上に努める  週一時間の教科会議 教科内で授業対策などを検討	週1回の教科会議で情報交換を行い、授業の質を高める。	今年度はコロナの影響で積極的に外部研修に参加することができなかったが、内部研修を重ねることによって、教師力を高めることができた。  教科会議では密に話し合いができ、特に授業風景を録画し教科会議で共有するなど積極的に取り組むことができた。
		生徒による授業満足度調査を実施し、教師力・授業力向上に努める。	年2回授業満足度を実施し、生徒の満足度を確認し、教師の意識改善・授業改善を図る。	授業満足度調査結果から授業が生徒にどのように評価されているのかを知ることができ、教師自身が振り返り授業改善する資料として有効的である。
4 教育共同体として満足できる、最適な教育環境の創出	生徒たちの安全確保のため、危機管理委員会を設置し、危機管理体制を強化する	火災訓練 訓練一週間前から、火災が起きた場合を想定したALを各学年に実施	事前学習としてALを取り入れ、訓練に危機感をもたせた	コロナ禍で、全体での訓練はできておらず、クラス痰飲で避難経路の確認などを実施した。
		SNS対策 中高全体でSNSについて学ぶ	SNSにおいて、人を傷つける、あるいは道徳的に不適切な動画を上げてはいけないことを学ばせる	SNSについては、集会時にその都度話をしたり、中学の道徳の時間を使って学ぶ機会を設けた。
		学校危機管理 中学生対象に学校危機に関する内容を実施。その後、アンケート、感想文	自分の身は自分で守るため、校内だけでなく登下校時の危機管理まで考えさせる	コロナ禍で全体での研修はできなかったが、朝活の時間や道徳の時間などを活用して、クラス単位で学ぶ機会を設けることができた。

#### 4. アンケート実施時期と回答率

対象	実施日	回答/回答率
中学	2020年12月17~18日	52名/52名 回答率100%
高校	2020年12月17~18日	65名/70名 回答率92.9%
保護者	2020年12月16日	中学52世帯/52世帯 回答率100%
		高校65世帯/70世帯 回答率92.9%
教師	2020年12月14日	20名/20名 回答率100%

## 2020年度 学校評価アンケート結果

### 【中学生】

実施日:2020年12月17日(木)・18日(金)

対象生徒数:52名中52名の回答(回答率:100%)

		とても 思う	やや思う	思う	やや 思わない	とても 思わない
1	学校生活は楽しいですか	40.4	38.5	17.3	3.8	0
2	目標を持って学校生活が送れていますか	13.5	36.5	32.7	11.5	5.8
3	韓国語(日本語)が上達している実感がありますか	32.7	32.7	15.4	19.2	0
4	英語が上達している実感がありますか	32.7	32.7	25.0	7.7	1.9
5	韓国あるいは他国の文化を理解できるようになっていますか	28.8	28.8	28.8	5.8	5.8
6	先生は熱心に授業をしてくれていますか	34.6	25.0	38.5	0	0
7	先生の授業はわかりやすいですか	17.3	40.4	34.6	7.7	0
8	あなたは意欲的に授業を受け、学力向上に努めていますか	21.2	26.9	46.2	3.8	1.9
9	計画的に家庭学習ができていますか	17.3	32.7	38.5	3.8	7.7
10	学校はあなたの学力を伸ばしてくれていると思いますか	21.2	36.5	34.6	5.8	0
11	学校は安全に生活できる場所だと思いますか	26.9	36.5	30.8	1.9	1.9
12	学校の先生に悩みや相談などがしやすいですか	25.0	26.9	19.2	19.2	7.7
13	しっかりと挨拶ができていますか	44.2	26.9	19.2	7.7	1.9
14	学校生活の決まりを守っていますか	25.0	30.8	28.8	11.5	3.8
15	学校生活の中で人間関係に困ることがありますか	15.4	7.7	23.1	17.3	36.5
16	体育祭や文化祭などの行事は積極的に参加できていますか	36.5	23.1	36.5	3.8	0
17	生徒会活動や学級活動は積極的に参加できていますか	17.3	32.7	34.6	9.6	5.8
18	進路指導について、相談機能が充実していると思いますか	11.5	25.0	51.9	5.8	3.8
19	部活動は活発だと思いますか	42.3	26.9	26.9	3.8	0
20	学校は自分を育ててくれる場所として有益だと思いますか	32.7	28.8	34.6	3.8	0

\*数値はすべて%

### 【高校生】

実施日:2020年12月17日(木)・18日(金)

対象生徒数:70名中65名の回答(回答率:92.9%)

		とても 思う	やや思う	思う	やや 思わない	とても 思わない
1	学校生活は楽しいですか	20	20	26.2	24.6	9.2
2	目標を持って学校生活が送れていますか	13.8	15.4	30.8	23.1	16.9
3	韓国語(日本語)が上達している実感がありますか	10.8	20	40	13.8	13.8
4	英語が上達している実感がありますか	6.2	20	23.1	29.2	21.5
5	韓国あるいは他国の文化を理解できるようになっていますか	18.5	20	44.6	10.8	6.2
6	先生は熱心に授業をしてくれていますか	20	20	41.5	16.9	1.5
7	先生の授業はわかりやすいですか	10.8	18.5	40	24.6	6.2
8	あなたは意欲的に授業を受け、学力向上に努めていますか	10.8	20	35.4	26.2	7.7
9	計画的に家庭学習ができていますか	7.7	12.3	30.8	35.4	13.8
10	学校はあなたの学力を伸ばしてくれていると思いますか	9.2	21.5	32.3	29.2	7.7
11	学校は安全に生活できる場所だと思いますか	15.4	20	33.8	16.9	13.8
12	学校の先生に悩みや相談などがしやすいですか	4.6	15.4	32.3	23.1	24.6
13	しっかりと挨拶ができていますか	15.4	21.5	46.2	13.8	3.1
14	学校生活の決まりを守っていますか	6.2	15.4	33.8	30.8	13.8
15	学校生活の中で人間関係に困ることがありますか	13.8	26.2	26.2	18.5	15.4
16	体育祭や文化祭などの行事は積極的に参加できていますか	26.2	44.6	13.8	4.6	1.5
17	生徒会活動や学級活動は積極的に参加できていますか	9.2	15.4	52.3	16.9	6.2
18	進路指導について、相談機能が充実していると思いますか	12.3	20	41.5	18.5	7.7
19	部活動は活発だと思いますか	18.5	10.8	50.8	12.3	7.7
20	学校は自分を育ててくれる場所として有益だと思いますか	13.8	9.2	43.1	23.1	10.8

\*数値はすべて%

## 【中学生の保護者】

実施日:2020年12月16日(水)

対象生徒数:52名中52名の回答(回答率:100%)

		とても 思う	やや思う	思う	やや 思わない	とても 思わない
1	学校は教育方針をわかりやすく伝えている	35.3	29.4	26.5	2.9	0
2	学校はホームページでよく情報を発信している	41.2	35.3	11.8	2.9	2.9
3	学校は他校にない特色ある学校づくりに取り組んでいる	55.9	29.4	2.9	5.9	0
4	子どもは韓国語(日本語)・英語の語学力が向上している	35.3	38.2	14.7	5.9	0
5	学校は国際理解・環境・人権等の教育課題を学ばせている	26.5	38.2	26.5	2.9	0
6	子どもは明るく学校生活を送っている	41.2	35.3	14.7	0	2.9
7	学校の雰囲気が良い、生徒が生き生きとしている	32.4	47.1	8.8	2.9	2.9
8	体育祭や文化祭などの学校行事が活発である	38.2	26.5	17.6	5.9	2.9
9	教職員は生徒に対して熱心に教育している	52.9	29.4	5.9	5.9	0
10	生徒に社会生活におけるモラルやルールを守る態度を育てようとしている	26.5	47.1	17.6	2.9	0
11	学校の生活指導の方針に共感ができる	23.5	55.9	8.8	2.9	2.9
12	授業はわかりやすいようだ	23.5	47.1	20.6	2.9	0
13	学校は生徒の学力を伸ばそうと努力している	52.9	23.5	14.7	2.9	0
14	学校の先生は生徒の悩みや相談などにのってくれている	44.1	35.3	8.8	5.9	0
15	学校の進路指導は適切に行われている	44.1	29.4	17.6	2.9	0
16	学校は保護者と話す機会を多く持っている	29.4	29.4	26.5	8.8	0
17	部活動は活発である	47.1	29.4	5.9	8.8	2.9
18	生徒会活動は活発である	29.4	26.5	23.5	14.7	0
19	学校は事故の防止に配慮している	26.5	26.5	32.4	5.9	0
20	学校の施設・設備は、よく整備されている	35.3	35.3	14.7	8.8	0

\*数値はすべて%

## 【高校生の保護者】

実施日:2020年12月16日(水)

対象生徒数:70名中65名の回答(回答率:92.9%)

		とても 思う	やや思う	思う	やや 思わない	とても 思わない
1	学校は教育方針をわかりやすく伝えている	20	33.3	26.7	20	0
2	学校はホームページでよく情報を発信している	13.3	26.7	53.3	6.7	0
3	学校は他校にない特色ある学校づくりに取り組んでいる	33.3	20	46.7	0	0
4	子どもは韓国語(日本語)・英語の語学力が向上している	20	40	26.7	6.7	0
5	学校は国際理解・環境・人権等の教育課題を学ばせている	0	46.7	40	13.3	0
6	子どもは明るく学校生活を送っている	6.7	40	40	13.3	0
7	学校の雰囲気が良い、生徒が生き生きとしている	6.7	26.7	46.7	13.3	6.7
8	体育祭や文化祭などの学校行事が活発である	0	40	33.3	20	0
9	教職員は生徒に対して熱心に教育している	13.3	20	46.7	20	0
10	生徒に社会生活におけるモラルやルールを守る態度を育てようとしている	0	26.7	60	13.3	0
11	学校の生活指導の方針に共感ができる	13.3	26.7	53.3	6.7	0
12	授業はわかりやすいようだ	6.7	26.7	46.7	20	0
13	学校は生徒の学力を伸ばそうと努力している	13.3	20	40	26.7	0
14	学校の先生は生徒の悩みや相談などにのってくれている	13.3	13.3	46.7	26.7	0
15	学校の進路指導は適切に行われている	0	20	40	33.3	6.7
16	学校は保護者と話す機会を多く持っている	13.3	20	60	6.7	0
17	部活動は活発である	6.7	13.3	53.3	20	6.7
18	生徒会活動は活発である	6.7	13.3	60	20	0
19	学校は事故の防止に配慮している	0	6.7	73.3	20	0
20	学校の施設・設備は、よく整備されている	6.7	26.7	46.7	20	0

\*数値はすべて%

## 【教職員】

実施日：2020年12月14日（月）

対象教員数：20名中20名の回答（回答率：100％）

		とても 思う	やや 思う	思う	やや 思わない	とても 思わない
1	建学の精神が教職員、生徒、保護者など学校関係者によく浸透している。	15.0	25.0	35.0	20.0	5.0
2	学校の教育目標を教職員、学校関係者が理解している。	10.0	50.0	10.0	20.0	10.0
3	学習指導要領に沿った教育計画を立てている。	30.0	25.0	30.0	15.0	0.0
4	教員間教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動がされている。	25.0	35.0	25.0	5.0	10.0
5	教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。	40.0	20.0	25.0	15.0	0.0
6	学校の予算、決算の収支について理解している。	20.0	25.0	35.0	20.0	0.0
7	学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。	40.0	20.0	25.0	15.0	0.0
8	危機管理マニュアルによる災害・事故・事件についての役割分担、警察・消防との連携・訓練など学校の安全対策は十分とられている。	10.0	30.0	45.0	15.0	0.0
9	地域や地域住民との交流ができています。	5.0	20.0	20.0	35.0	20.0
10	韓国語、英語、日本語のトリリンガル教育に十分取り組み、語学能力の育成を図っている。	45.0	35.0	15.0	5.0	0.0
11	自己のルーツを知り、誇りと自信を持って、自ら行動できる生徒の育成に取り組んでいる。	20.0	20.0	45.0	10.0	5.0
12	他国の歴史・文化の理解、異文化交流など国際理解に対する教育活動を取り入れている。	35.0	50.0	10.0	5.0	0.0
13	生徒の情報能力の育成と情報を扱うモラル面の教育に十分に取り組んでいる。	10.0	40.0	25.0	20.0	0.0
14	主体的な生徒会活動をできるように指導し、支援している。	30.0	20.0	35.0	15.0	0.0
15	図書室の利用促進など読書指導に取り組んでいる。	10.0	20.0	35.0	30.0	5.0
16	部活動は活発である。	35.0	20.0	20.0	25.0	0.0
17	体育祭、文化祭などの学校行事は活発である。	60.0	10.0	20.0	10.0	0.0
18	生徒の生活指導をする組織的な体制があり、一貫した生徒指導を行っている。	5.0	25.0	40.0	20.0	10.0
19	校内巡視や登校指導、校外補導を定期的の実施し、事故を未然に防ぐ体制がある。	15.0	30.0	40.0	10.0	5.0
20	学習習慣の定着を指導する体制があり、生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っている。	20.0	25.0	40.0	15.0	0.0
21	カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。	15.0	35.0	25.0	25.0	0.0
22	生徒一人ひとりの興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような情報提供と支援体制がある。	35.0	30.0	25.0	10.0	0.0
23	教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機会がある。	20.0	35.0	40.0	5.0	0.0
24	初任者等、経験の少ない教員を学校全体で支援する体制がある。	15.0	15.0	40.0	25.0	5.0
25	教員が計画的に校内・外の研修を受ける体制が整っている。	25.0	30.0	30.0	10.0	5.0

# 2020年度 学校評価アンケート結果の分析と対策

## 1. 生徒からのアンケートに関する分析と対策

### <分析>

中学ではすべての項目においてマイナス評価が減ったが、高校では5つの質問でむしろマイナス評価が上がってしまう残念な結果となった。中でも授業力を問う2つの質問が共にマイナス評価が増える結果となった。

#### 1) 主体性<質問番号 2・9>

中高ともにマイナス評価は減り、主体性を育む『7つの習慣J』の効果が少し表れてきたのではないかと分析する。

#### 2) 語学力<質問番号 3・4>

高校では英語が上達している実感があまりないと答えた生徒が50%を超える結果となった。

#### 3) 授業力<質問番号 7・10>

授業がわかりにくいという生徒が中学では大きく減少したが、高校では増加し約4割、授業がわかりにくく、学力を伸ばしてくれると思っていない。

#### 4) カウンセリング力<質問番号 12>

中学では少しマイナス評価が減少したが、高校では増え、中高平均では約4割近くが先生に相談しやすい環境ではないと答えている。

#### 5) 進路指導力<質問番号 18>

中高ともにマイナス評価は減った。

#### 6) 人間育成力<質問番号 20>

中学ではマイナス評価は減少したが、高校ではマイナス評価が増え、「学校生活は楽しいですか」という問いに対し、昨年は21.4%がそうは思わないという結果であったが、今年は33.8%となった。

### <対策>

#### 1) 語学力が身につけていると生徒が実感できるようになるために

2020学年度の取り組み目標の一つであった「生徒のカルテをつくる」ということに対して語学力に関する分野のみならず、全体において十分な取組みができていなかった。各言語の教員は原則校内ではその担当言語で会話し、各言語のゴールを設定(第2の習慣)した上で、語学に対する夢と希望を失わない情熱のこもった授業を意識し、また授業の楽しさと学力を身につけることの両立を意識することを目的としているが、2021年度は目標と進捗にコミットし、振り返りを怠らないようにし、成長の数値化を意識する。

#### 2) 授業がわかりやすい、学力が伸びたと生徒に感じさせるために

高校の約4割が「授業がわかりにくい」「学力を伸ばしてくれるとは思わない」という結果が出ているということは、衝撃的な結果であり、これに正面から向き合うことなく、「教育」を持続することは大きな問題であるということを全教職員が自覚し、反省するべきであることはいまでも

ない。これまで自分の授業をビデオに撮って確認したり、自己客観視できる機会をもってきたが、この数値は緊急事態である。飲食店であれば「料理がおいしくない」「栄養があって、体に良い料理とは思えない」ということに等しい。私たちの献立はそもそも何が問題なのか、材料と調味料に問題はないか、そこを明確にすることから始めたい。

#### 3) 生徒が「相談しやすい教員」になるために

これも上記の授業と同じく、高校の約4割が「先生に悩みの相談をしやすいとは思っていない」という衝撃的かつ深刻な結果となった。恐らく、学校の存在理由であり、存在価値の最も大きく占める要素の「授業」と「カウンセリングマインド」の部分でなんと約4割がマイナス評価であるということ。これがすなわち、金剛学園高等学校の実態である。このことに上面から向き合い、メスを入れる必要がある。この部分の改善ができなければ、遅刻や欠席につながり、また学力低下に繋がることは言うまでもない。これまで行ってきた「研修」や「教代会議」とは違う、教師自身の「気づき」「改革」ができなければ、生徒が犠牲になるだけであるので、管理職だけでなく、第三者も含めた原因究明を行い、教師自身の改革が可能な制度を公に公表する。

## 2. 保護者からのアンケートで特に評価の低い項目

### <分析>

#### 1) 学校方針<質問番号 1>

改革にともない、校名変更、校歌の変更、制服の変更など、保護者への伝達が常に遅れた状態であったことは否めない。

#### 2) 授業力<質問番号 9.12.13>

中学ではマイナス評価は減少しているが、高校では大幅に増えている。

#### 3) カウンセリング力<質問番号 14>

中学ではマイナス評価は少し増え、高校では大幅に増えている。

#### 4) 進路指導力<質問番号 15>

中学ではマイナス評価は減少しているが、高校では大幅に増えている。

### <対策>

1)~3)は前項(生徒アンケートの対策)に準じ、4)に関しては2020学年度、進路指導のプロをスカウトしたが、結果をすぐに残すことはできなかった。考えてみれば、「カウンセリングマインド」がなくて、「相談しやすい」と思えないと感じる生徒が4割もいる中で、果たして進路に関するアドバイスがどこまで、心に入って行くのだろうか。すべての指導は前項の2)と3)が基本である。

### 3. 教職員からのアンケートで特に気になる点

#### <分析>

教職員の「思う」と生徒の「思う」が反比例している。これは一言で言うと、生徒が「授業」と「カウンセリングマインド」の重要な2点において、高校生の4割がマイナス評価につけた理由となっている。端的に言うと、「教師はできていると思っているが、受け手である生徒からは全く逆の評価である」ということである。まず、「語学」でいうと、約5割の高校生がマイナス評価であるにもかかわらず、教員のほうでは95%が「できている」と思っている。なんと「95%」がである。また、「授業」では約4割の高校生がマイナス評価であるにもかかわらず、教員のほうでは85%が「やっている」感をもってしまっている。最後は「カウンセリングマインド」であるが、約4割の高校生がマイナス評価であるにもかかわらず、教員のほうでは75%が「できている」感をもっている。

#### <対 策>

分析にもあるように、教員のアンケート結果から金剛学園が現在抱えている病巣の原因が明らかになった。今、私達に必要なことは実は「7つの習慣」によって一番変わる必要があるのは教師であり、パラダイムの変換をしなければならないのは教師である。いわば、「7つの習慣」のファシリテーター自身が広い視野で、自己客観視することが求められている。上記3項目「語学」「授業」「カウンセリングマインド」で、教師は「いけてる」と思い、生徒は「いけてない」と感じている。料理人は「おいしい」と思って料理を作り、客は「まずい」と思っているが、これが食堂であれば、客の顔や意見箱、そして翌日からの客足でわかることができるのであるが、学校というのは翌日から「あそこはまずいので、次からは二度と行かない」というわけにはいかない。7つの習慣によってパラダイムを変え、自己客観視し、自らまず、主体的になる必要があるのは教師である。最も危急な対策は、教師が変わること。そのための手段は「7つの習慣」プログラムであり、前述したように第三者機関を通じて、客観的に診断を受ける機会を作ること。2021年度の緊急課題としたい。

## 2020学年度 学校アンケート 生徒・保護者の意見

### ★生徒からの意見

#### <中学校>

- ・進路指導については知りません。
- ・コーンポタージュの白くなったやつも欲しいです。
- ・最近学校がすごく楽しいです。理由はわかりません。でも楽しいです。
- ・部活がもっと部活らしくあってほしい。
- ・もうちょっと生徒の気持ちに寄り添ってあげてほしい。
- ・授業が少し集中するには長い気がします。あと、どうして中学生のスキーがなくなったのか、ちゃんとした理由を教えてもらえないなら納得できません。行事を増やしてください。
- ・もっと生徒の意見を聞くべきだと思う。提案しても「考えてみます」ばかりで、結局できない。
- ・イベントを増やしてほしい。もっと金剛学園の魅力を見せたい。
- ・トイレにウォシュレットをつけてほしいです。
- ・学校の給食をもっと安く、おいしくしてください。
- ・机・椅子の高さを変えられるようにしてほしいです。
- ・書写の教科書は要らないと思います。
- ・立って勉強できる机を置いてほしいです。眠たい時に寝てしまわないようにするため。
- ・更衣室を作ってほしい。
- ・授業内の勉強量を増やしてほしいです。3限目の後の休み時間を少しだけ長くしてほしいです。
- ・先生の人数がもう少し多い方が、授業ごとのレベル分けもできるし、差がないので実力も向上しやすいと思いました。
- ・小学校に比べて、中高は韓国学校感がうすくなっていく気がした。

### ★保護者からの意見

#### <中学校>

- ・担当科目だけじゃなく、全科目に目を通して相談してもらえて、心から感謝しています。特に森田先生に感動しました。
- ・少し学校に行きづらくなった時も辞めることなく今、笑顔で通えているのは金剛学園だったからだと思うので、ありがとうございます。
- ・科目別に相談してもらえて良かったです。
- ・年々、保護者が学校へ行ったとき、生徒に会っても挨拶をしない子が増えている気がします。挨拶ができていない子はもちろん居るので、出来ていない子との差があるように思います。

- ・娘の成績が思うように伸びず、親子で悩んでいます。成績懇談会がありましたが、今後このような懇談を行ってほしいと思いました。また娘のモチベーションが上がるアドバイス等をいただけたらうれしいです。
- ・保護者懇談のやり方（今回）はとても良かったです。いろいろな教科の先生と懇談が新鮮でした。コロナ禍でも、校長先生をはじめとして皆さま良く頑張ってくださいているのが、ありがたいです。お疲れ様です。
- ・娘の成績が思うように伸びず、親子で悩んでいます。成績懇談会がありましたが、今後このような懇談を行ってほしいと思いました。また娘のモチベーションが上がるアドバイス等をいただけたらうれしいです。

## 2020学年度 学校アンケート 生徒・保護者の意見

### ★生徒からの意見

#### <高校>

- ・留学に行きたいです。
- ・体育の時間、殷芳先生を変えてほしいです。教育に悪いし、口もちょっと悪いので本当に体育の時間の先生を変えてほしいです。
- ・すぐロッカーの上にあったものを移動したり、勝手に捨てないでほしいです。あとベタベタ触らないでほしいです。
- ・自由がなくてしんどいです。さむい。ペーディーン着させて。
- ・携帯を使わせてください！
- ・オンライン英会話は高2までがいいです。オンライン英会話すると少しストレスを感じます。
- ・挨拶を返してくれない先生がいる。
- ・自分が描いていた学校と違っていた。
- ・授業中にうるさい奴がいる。
- ・テストと平常点の割合を、8：2じゃなくて、7：3ぐらいにしてほしいです。
- ・毎日楽しいです。

### ★保護者からの意見

#### <高校>

- ・楽しく過ごせているので、この学校でよかったと思います。あと2年、方針が変わらないことを望みます。
- ・体育館前の亀を飼育しているため池には、囲いもしくはフタをつけるなどした方がいいのではないかと思います。今まで事故などなかったのだらうと思いますが、深さもあるのではないかと思います。
- ・先生の中には発言や態度、表情で生徒のやる気を削ぐことが多々あり、子供が意欲をなくしつつあります。学級での様子を伺うと、子供目線と先生目線、保護者目線の差がともあると感じ、相談をしても何かかわされている様に感じます。子供たちの学習環境を見ていると、とても様々な工夫をして取り組んでいる姿は良いですが、本当に子供達に届いているのか、自己満足で終わっていないか心配です。

# 学校関係者評価委員会報告

・実施日時:2021年5月22(土) 午前10時~午後1時

・場 所:本校 会議室

・出席者

(教職員)

尹裕淑校長・花田中高教頭・玄勝己小学校教頭・許應石事務長

(PTA実行委員会役員)

趙誠洙総会長・中原銘子中高等学校会長・竹本昌子小学校会長・上条和久中高等学校副会長

金佳暎小学校副会長

【小学校】

・語学(英語・韓国語)・「7つの習慣」・学力向上に力を入れてほしい。

・読書活動の強化

朝読書の時間を増やしてほしい。(10分間⇒20分間)

朝読書のルールを決める。推薦図書を購入。(レベル別に優しい図書から難しい図書まで。)

・児童会活動に力を入れてほしい。

飼育活動を通し、命の大切さを学ぶ。図書委員の活動を活発にし、児童の読書量を増やしてほしい。

・家庭学習の項目には塾や宿題も含まれていることをアンケートに記載するようにしてほしい。

・十分な睡眠をとっているという項目には、何時間とっているのか分かるようにしてほしい。

・回答率が100%になるようにしてほしい。

・前年度と比較できるようにしてほしい。

・学校、保護者、地域の連携が定説であるが、本校では地域との連携が少ないので保護者の協力が大事である。

【中高等学校】

・「7つの習慣」ではフォーサイト手帳をしっかりと活用してほしい。記入した後の振り返りが重要。学校で生徒のフォーサイト手帳をしっかりとチェックしてほしい。

・スマホを使う時間が増え、睡眠時間が短くなっている。スマホの使い方、時間管理を指導する必要がある。

・語学力が伸びているので保護者に分かるように発信を充実するようにしてほしい。

・いろんな取り組みを前向きに取り入れているのでとてもありがたい。取り組みを良い方向にするため、教師と保護者がもっと協力する必要がある。

・学校で教師間の情報共有が不十分である。情報共有をしっかりとすることで保護者が学校、教師に相談しやすくなる。

・高校生が教師に悩みを相談できなくても、友だちに相談できていれば問題はない。

・学校、保護者、地域の連携が定説であるが、本校では地域との連携が少ないので保護者の協力が大事である。

【その他】

・教職員の評価が高くなるように、教職員研修を充実したい。

・アンケート調査で何が知りたいのか明確にする必要がある。